



梅雨が明け、夏本番！地球の温暖化がすすみ、夏ならではの遊びもしくなくなっていますが、熱中症や水の事故に気を付けながら楽しい夏を過ごしましょう！



〇〇〇夏祭り〇〇〇

遊戯室で♪もったいない音頭♪の曲に合わせて幼児クラスが踊り、そんなお兄ちゃんたちを2階ギャラリーから、のぞき見している乳児たち。今年度もワクワクの夏祭りがスタートしました。

あちらこちらに提灯が飾られ、いつもと違う雰囲気には乳児さんはドキドキ♡幼児さんは大興奮！職員のお店もたくさん出店し(魚釣り・ボーリング・手作りお面・ヨーヨー・コイン落とし・宝探し等)子供達は順番や遊びのルールを守って楽しむ姿が見られました。

4歳のそれぞれの保育室には『だんじり』や『さかなつり』・『ズッキーニのこども園』『いろいろや』のお店が出店。毎日、友達と一緒に遊んでいる遊びを違うクラスのお友達にも楽しんでもらおう！と準備されていました。

また、5歳の各保育室には、6/22の特別保育で楽しんだ遊びが盛りだくさん。5歳のお兄さん・お姉さん達は交代でお店番もしてくれていました。「いらっしやいませ～」「ここにならんでな」「3点先にとったら勝ちやから」と小さいお友達に本当に優しく接していました。そんな中、順番を待たず、勝手に遊び始めてしまう年下の友達に対して、困った顔をしながらも、気持ちをグッとこらえるAちゃん。(すごい！怒らずに優しく接してる♡)この優しい姿をみながら、友達と力を合わせて作った、楽しい遊びを小さい子たちにも味わわせてあげたい♡という責任感が育まれていると感じ取られ、夏祭りって楽しいだけでなく、一人ひとりの成長が感じられる、素敵な行事であることを私も再確認できました。楽しかった祭りがまたどこかのクラスで再現されそうです(´艸`)

『スマホやSNSが脳に与える影響について』の研修を受けました

現代において、スマホやタブレットは必須ですね。私の学生時代はポケベルでメッセージを送ったり、友達の電話番号も全員分、覚えていたりしました。今は、ボタン1つで繋がる便利な時代。自分の電話番号もとっさにでないことも…📞これは加齢かと思われ(´艸`)

これからの時代を生きていく子供達にとって、使いこなせるようになることも大事と総合医療センターの宮脇氏は教えてくださいました。ただ、まだ研究途中で、子供にどのような影響があるのかは、様々な見解もあるとのこと。しかし、**使い方によっては、近視の発症率があがったり、前頭葉の発達に影響がでたり、言語の発達にも影響があったり**するという研究もあるのだとか。

ただ、リスクだけを考え、恐れるのではなく、幼児期においては保護者の管理の元、毎日長時間与えるのではなく、『1日1時間だけ』や『週末だけに2～3時間程度』『寝室にはもっていかない』『ご飯を食べる時には見ない』などなど、約束を決めて、まずは**ルールを守る**ことの大切さを学ばせましょう。

乳幼児期の子供達にとっては、体で様々なことを経験し、五感をくすぐることで、脳にも心にも刺激を与えることが大切であるといわれています。ゲームも親子のコミュニケーションのツールにするといいですね。

スマホルールについては、大阪府こども家庭庁のホームページに記載されています。見てみてくださいね。

